

平成29年度

島根大学大学院総合理工学研究科博士前期課程

総合理工学専攻

(物質化学コース)

入試問題 (第2次)

【英語】

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙2ページ、解答紙は2枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

英 語 Ⅱ

問1 次の英文を和訳せよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

問2 次の英文を読み、問いに答えよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

- (1) 下線部(1)～(3)の語句の和訳として、適切なものを記せ。
- (2) 下線部(a)を和訳せよ。
- (3) 下線部(b)を和訳せよ。
- (4) 下線部(c)を和訳せよ。

英 語 [II]

問1 次の文(1)~(4)を和訳せよ。

- (1) The compound may be represented by the following formula.
- (2) The molecular weight can be determined by the measurement of the depression of the freezing point.
- (3) The emergence of the technique of paper chromatography brought about a revolution in the field of biochemistry.
- (4) It frequently happens that catalysts are inhibited by the presence of extraneous material.

depression 降下, emergence 出現, extraneous 余分な

問2 次の文(1)~(4)を英訳せよ。

- (1) 本研究の目的は、物質 A を合成することである。
- (2) 物質 A の分子構造を、¹H NMR を用いて調べた。
- (3) 試料には 10 ppm の物質 A が含まれていた。
- (4) 物質 A を添加したところ、溶液の色は黄色に変化した。